

# 身の回りのもので電池を作ってみよう

とっとりだいがくこうがくぶ とう み やすひろ うすいひろゆき さかぐちひろき  
鳥取大学工学部 道見康弘・薄井洋行・坂口裕樹

電池とは化学物質が持っているエネルギーを電気エネルギーに変換する装置です。電池はノートパソコンやスマートフォン、デジタルカメラなどに使われており、我々の生活を豊かにするためには欠かすことの出来ない大切なものです。最近では、環境にやさしいハイブ

リッドカーや電気自動車などの動力源

としても使われるようになってきました

た。今後はエネルギー問題の解決に向け

て電池の重要性がますます高まってい

くと考えられます。

ここでは、身近にあるアルミホイルや

キッチンペーパー、活性炭などを用いて

簡単な電池を作ってみましょう。アルミ

ニウムがアルミニウムイオンへと変化

する反応と、活性炭に吸着した酸素が

陰イオンへと変化する反応が同時に進

むことで電気を得られます。作った電池

を使って、豆電球を光らせたりモータ

ーを動かしてみしましょう。

